



■ GW英単語特講 ■

みなさん英単語の学習は順調に進んでいますか？

受験に必要なのはわかっているし、毎日取り組んではいるけれど、なかなか覚えられない…という人も多いのではないのでしょうか。

中には自分の記憶力の無さを嘆いている人もいるかも知れません。

自分の記憶力の無さを嘆くがゆえに、闇雲に何度も何度も単語を紙に書きなぐってみたり、「adaptとadopt、どっちがどっちかまた忘れた」と言って自分を責めながらもその場で意味を確認するだけに留まり、またしばらくすると忘れてしまったり…。

こういった学習をしている人は注意が必要です。いつまで経っても覚えられない日は来ません。

記憶力に自信が無いのであれば、学習方法で勝負をしましょう。記憶力が高い人ほど、知識の頭への蓄積の仕方が上手いのです。

本講義では英単語の効率的な暗記を図り、

- ・ 知識と知識を関連付ける。
- ・ 複数の知識をまとめて覚える。
- ・ 納得して覚える。

という三つの要素を軸に、効果的に暗記を行っていきます。

「覚えとけ」で済まされ、あまり語られることのない単語についての知識を講義形式でお伝えします。

皆さんの暗記の負担を激減させます。

英語科 荒

『GW英単語特講』の概要

【対象生徒】

東大や医学部を始めとする難関大学を目指す生徒

【受講効果】

- ・ 語彙力をつけ、難易度の高い長文が読みやすくなる。
- ・ 読解のスピードが上がる。
- ・ 普段の単語学習を効果的に進められる。

※これまでの英単語特講とは大きく形式が異なります。

※注意 英語力は総合力なので、単語だけで全てが解決するわけではありません。しかし、英語力を上げるうえで単語は必須です！

【開講日程】

1日目 2019年5月2日(木) 1限(9:20~12:20)

2日目 2019年5月3日(金) 1限(9:20~12:20)

振返り 2019年5月5日(日) 1限(9:20~12:20) or 2限(13:00~16:00)

※5月4日(土) 1限は英単語特講予備日(担当講師に直接ご相談ください)

※1日目・2日目・振返り授業(成果測定含む)の3コマ受講が原則

【持ち物】

ノート、筆記用具

【申し込みについて】

期限：4月24日(水)

特訓講習計画シートを使用して申込してください。

【指導料金】 30,000円(3コマ分)(税別)

【授業の流れ】

授業では皆さんにも試行錯誤をしてもらいながら、一日100語程度を目安に暗記に役立つ知識を紹介していきます。

※適当に覚える数百個の英単語よりもしっかり覚える100個の方が価値があります。

単に「日本語」↔「英語」の対応ではなく、動詞であれば合わせて一緒に使う前置詞など、「読解や英作文で使える」レベルでの定着を目指します。

例えば、「attribute A to B」は受験生として覚えておかなければならない単語及びその語法ですが、こういったものも一つ一つ「丸暗記ではなく理解」していきます。

【タイムテーブル(目安)】

1日目・2日目		振り返り授業（成果測定含む）	
60分	講義	60分	成果測定
20分	前半確認テスト	20分	成果測定振り返り授業
60分	講義	60分	応用学習
20分	後半確認テスト	20分	応用学習振り返り
20分	その日の総復習	20分	全体の総復習

【振り返り授業】

今回のGW特講では、5月5日に振り返り授業（成果測定を含む）を実施します。成果測定を実施し、その直後に振り返りを行うことで、学習方法の問題点などに講師と一緒にその場でアプローチしていきます。

※残りの時間は、講義で学んだことを活かして、自分自身で記憶に残りやすい知識のまとめ方などを作り出す応用学習の時間として使ってもらいます。

【その他】

「読解は得意、でも単語が苦手」という生徒は要注意です。推測によって単語の意味の見当がついてしまい（それはそれで重要な力ではありますが）、自らの単語不足が隠されてしまうからです。しかし全ての基礎となる単語に不安があると、受験時に英語を武器にするのはどうしても難しくなってしまうものです。暗記を嫌ったために何人の生徒が取れるはずの点を落としてきたか…。少しでも心当たりがある生徒は本講義を受講し早めに対策を打っておくことをおすすめします。単語の一押しで英語を文句なしの得意科目にしてください。